

発行年月日：令和5年12月4日  
発行者：渋谷区教育委員会事務局

住所：〒150-8010 渋谷区宇田川町1番1号 区役所4階  
問い合わせ先：☎03-3463-2795 ✉sec-gakko-seibi@shibuya.tokyo

## 第三回「代々木中学校建て替え準備委員会」を実施しました

### はじめに

第三回委員会では、学校施設の建て替えコンセプト、機能ゾーニング、必要諸室の考え方について検討状況を共有しました。また、立体模型により近隣建物、校舎、グラウンドとの関係性や校舎内部の諸室配置、教室と連続して活用できるラーニング commons の構成を説明し、意見交換を行いました。

### 第三回委員会 議題

- ①スポーツセンター仮設校舎について
- ②学校施設の建て替えコンセプトについて
- ③学校施設の機能ゾーニングについて
- ④学校施設の必要諸室の考え方について
- ⑤意見交換

第三回委員会実施日時等

実施日時：令和5年11月2日（木）  
14時～15時30分  
会場：代々木中学校 第一会議室

### ①スポーツセンター仮設校舎について

令和5年10月30日（月）に開催された仮設校舎の基本計画説明会資料をもとに、工事のスケジュール、仮設校舎の使用期間、校舎建設位置、昇降口設置場所等について説明しました。

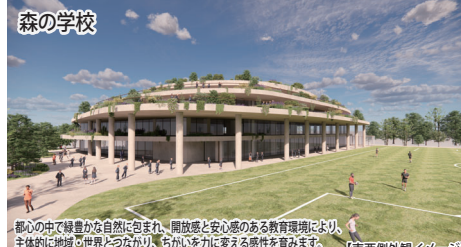
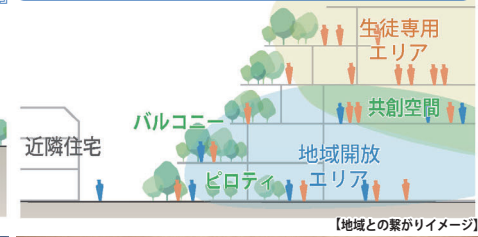
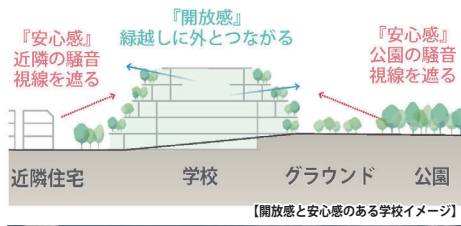
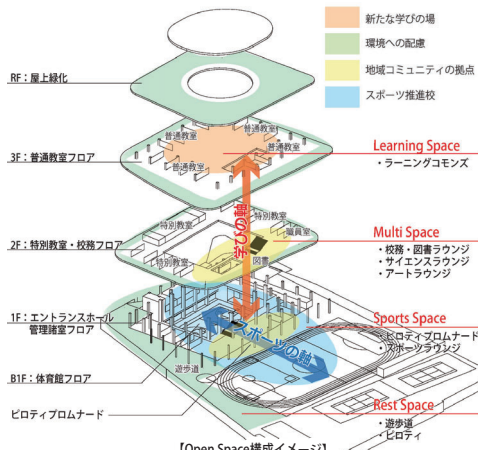
- Q 説明会には何人参加されましたか？また、説明会の状況はどうでしたか？  
A 参加者は36人、説明会ではグラウンドと校舎位置を入れ替えてほしいとのご意見もありましたが、様々な影響を総合的に考慮し、現計画案で進めさせていただきたいと説明しました。

### ②学校施設の建て替えコンセプトについて

建て替えコンセプトの基本方針は、渋谷区の整備方針の根底となる考え方の①新たな学びの場、②環境への配慮、③地域コミュニティの拠点の3つの柱に④スポーツ推進校を加えることで代々木中学校にふさわしい未来の学校づくりを目指します。

施設のコンセプトは、『みんなを繋ぐ Open Space』とし、各階に廊下を含めたまとまりある『Open Space』により多様な学び・交流を促す学習・生活環境を整備するとともに『学校』と『地域』、『スポーツ』と『学び』の共創空間を創出します。

- Q 学校は区の建物として一般の人が自由に入れますか？セキュリティは問題ありませんか？  
A 学校と一般の方とのセキュリティは遊歩道を境に学校側と区分します。開放利用は、地下1階で受付して利用していただく予定です。

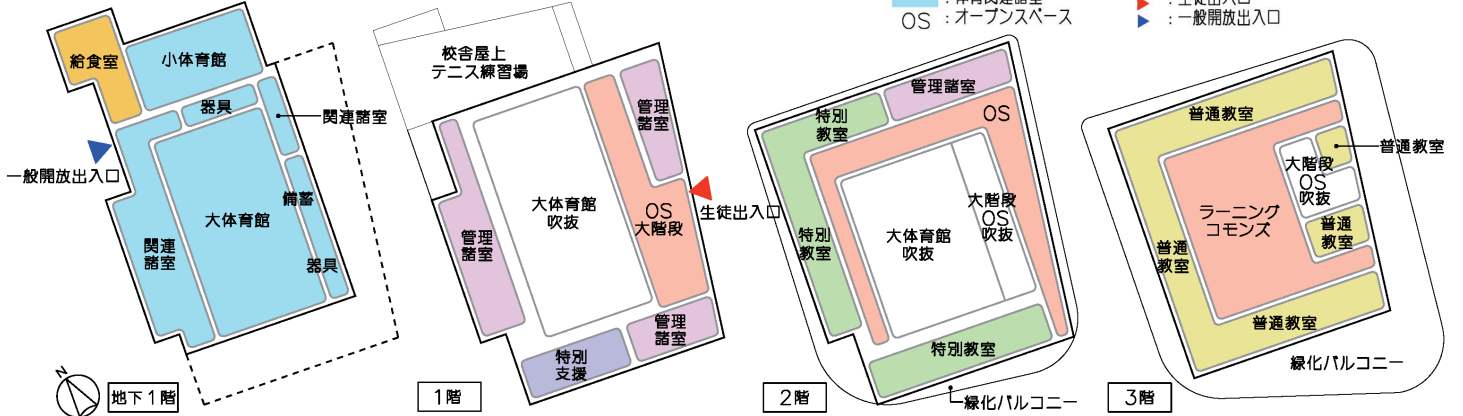


### ③学校施設の機能ゾーニングについて

機能ゾーニングについて図を用いて説明しました。各階明快に機能をゾーニングし、わかりやすく使い勝手のよい計画としています。

【凡例】

- 普通教室
- 特別教室（準備室含む）
- 体育関連諸室
- OS：オープンスペース
- 管理諸室
- 特別支援
- 生徒出入口
- 一般開放出入口
- ラーニング commons
- 給食室・配膳



- Q プールは設置するのでしょうか。  
A 代々木中学校はスポーツセンターを利用し、敷地内にプールは設置しない方針となりました。

- Q 普通教室に囲まれたラーニング commons は、どのように使うのでしょうか。  
A 普通教室を全面開放し、一体利用できるように考えています。また、家具で個別にエリアを区切り、多様な学習形態にも対応できるようにします。

### ④学校施設の必要諸室の考え方について

既存校舎諸室との比較により、新校舎の必要諸室を一覧表で説明しました。既存の教室利用状況、今後の学習スタイルを考慮し、既存機能を十分に充足するよう、新校舎の必要諸室を検討しています。

### ⑤意見交換

- 意見 緑地のメンテナンス方法についても検討していただきたい。  
意見 園芸部などを作って生徒が自ら緑を手入れするのもいいと思います。  
意見 本設、仮設ともNゲージ（鉄道模型）の置場所を検討していただきたい。